

なか|べつ 農協だより



第106号

昭和58年10月

発行 中標津町農業協同組合
編集 営 農 部
印刷 アート印刷株式会社

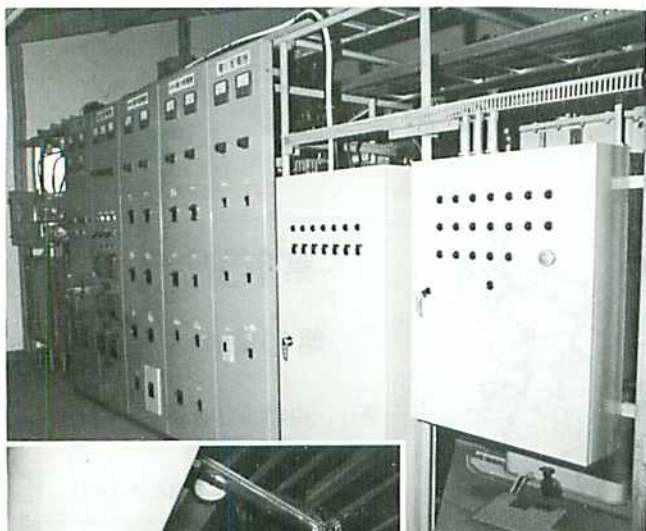


10

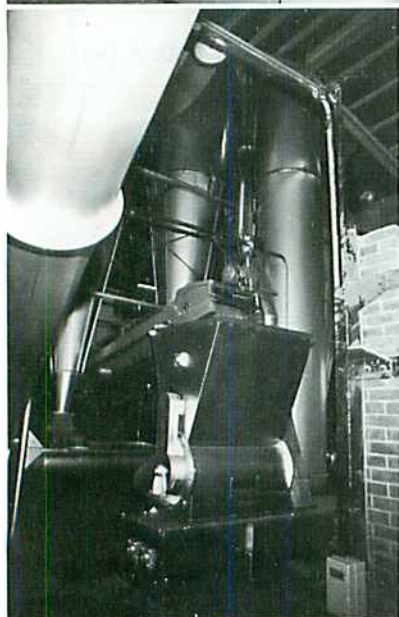


今年の馬鈴しょは天候不順で生育
 がおくれ、作況も思わしくない状況
 からして澱粉工場の操業をおくらせ
 て来ましたが、九月二十六日より、ようやくフル操業に
 入りました。

去る九月二十一日に馬鈴しょ耕作者の全体会議を開催
 し、今年の操業について協議致しましたが、原料の処理
 目標を採算の取れる四十三万俵とし、今後操業を進めて
 行く事になりましたので、馬鈴しょ耕作者のご協力をお
 願いたします。



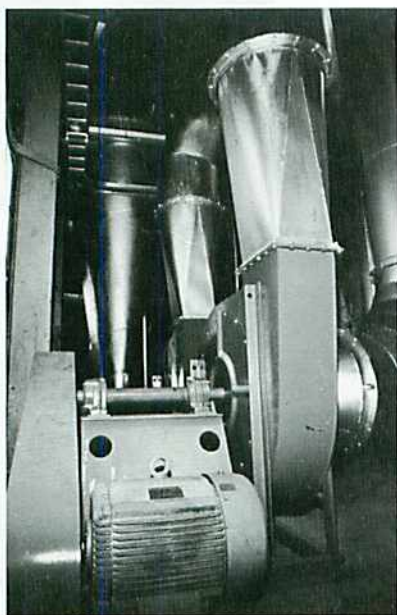
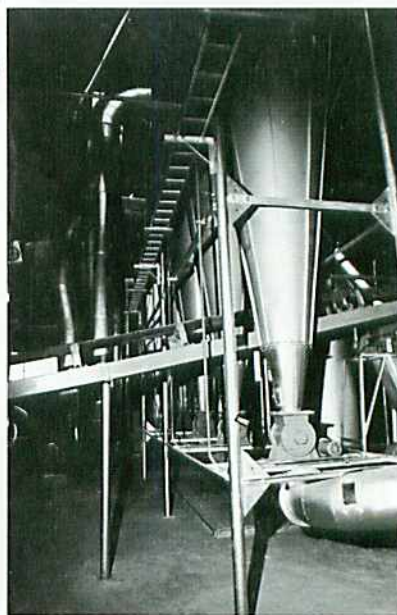
(コンデンサー配電盤)
 ←電力の節約のための装置



←(定量ホッパー)
 乾燥するための定量供給装置

**合理化澱粉工場
 フル操業に入る!!**

(澱粉乾燥施設)
 ハイドロサイクロン
 ↓ 能力30%アップになる



←乾燥ファン

農 協 を **語 ろ う**

農協に
ふさわしい
組織運営

企業と
どこが違うか?

今回、組合員への最大奉仕について述べたいと思います。農協は営利を目的に事業をしているわけではありません。従って、組合員に必要な事業に手を染めたり、投機をしたり組合員経済を無視したかたちの事業推進はしてはならないのです。

農協が経営に失敗したり、組合員から信頼されなくなったりする場合の多くは、このようなケースによるもので、農協の経営にはあつてはならないことです。

協同組合はイギリスのロッチデール公正先駆者組合の例に見るまでもなく、本来、社会的な公正を追求する組織です。

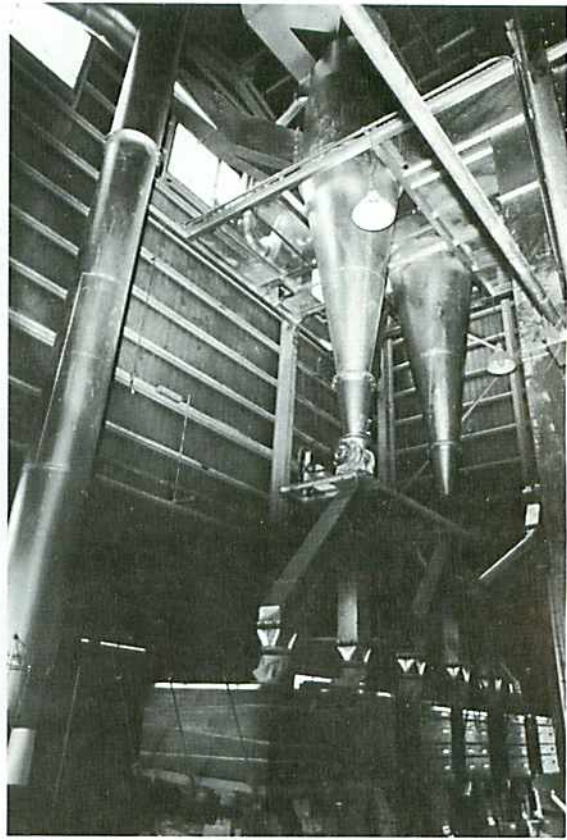
純正な食品の供給に心がけるのはもちろんですが、環境破壊や公害の防止、地域をよくする

運動なども積極的に取り組んでいくことが必要です。また、無駄な包装や誇大広告などは、協同組合にとって不必要なことです。

次に、農協においては、協同組合独自の利用配当という制度があります。これには、法人税が課せられませんから、剰余金を配当する場合には、この制度を積極的に活用していく必要が

あります。

最後に、協同組合原則にありますように、農協と他の協同組合との事業提携をすすめることです。同じ理念、同じ組織特性をもつ協同組合として、農協が漁協や生協と、さらに事業のうえで提携を強化していく事が必要です。これは、今後の大きな課題といえます。



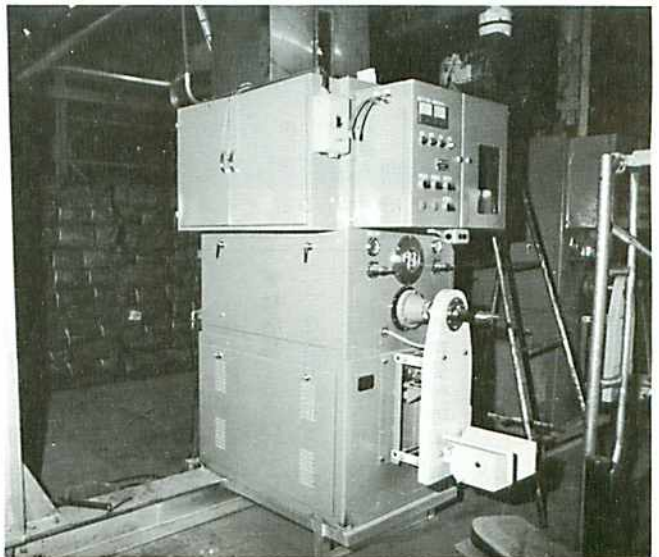
←冷却装置

←シフター

12年目にして乾燥施設の更新を行う!!

消エネで燃料・電力10数%減見込める

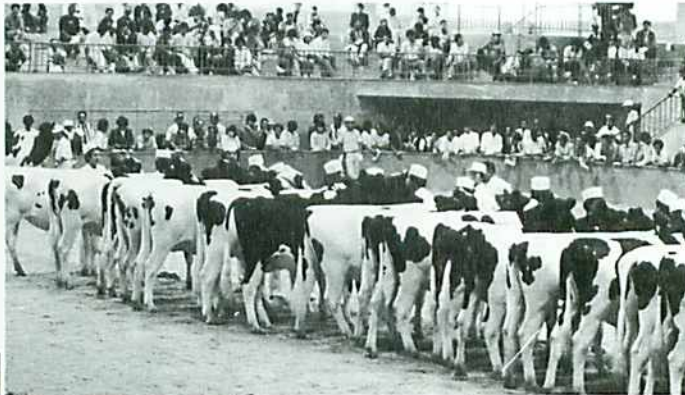
↓(パッカー)袋づめ装置



公認検定成績 終了牛が対象

昭和58年度北海道ホルスタイン共進会

未経産牛については母牛が、
経産牛については本牛がホル協
の公認する検定成績を終了して
いなければ出品できないという
厳しい規定のもとで、ホルスタ
イン農協の主催による昭和五十
八年度北海道ホルスタイン共進



全道の精鋭牛が勢揃い!!

会が早来町で九月十日・十一日
の二日間開催されました。
種牡牛の部では早来町の山田
羔氏所有のヤマダム・ガスタチ
ーフ号、未経産牛は鶴居村の植
田晃雄氏所有のビーバー・アリ

ピオンを獲得し、二日間の開期
を終了しましたが、前述の制約
により、各地区割当頭数に対し
て上位牛が出品出来ない現象が
起り、内容は今ひとつ盛上りに
欠ける共進会になりました。

十分理解され、北海道乳検協会
の検定を受けていれば出品資格
を与えるべきであると思います
し、ベスト・プロダクション対
象牛にしなければなりません。
根室管内からは三十九頭が出

ホルスタイン農協の
三沢会長は「いつか
ホルスタイン農協は
今や一農協としてで
なく、北海道酪農界
で公共的使命を持っ
て進まなければなら
ない」と挨拶をした
のを聞いた事が記憶
にあります。ならば、共進会の目的を



愛牛を引く福島信一さん

十二月一日から
農協の
就業時間が
変わります。

農協の就業時間が十一月
一日から翌年四月三十日ま
で次のように変わりますので
よろしくお願ひ致します。

記

事務所 (平日) 午前九時か

ら午後四時半まで

(土曜日) 午前九時から

正午まで

ストアー 午前十時開店、

午後八時閉店

スタンド 午前九時から午

後五時半まで営業

資材店舗 (平日) 午前九時

から午後四時半まで

(土曜日) 午前九時から

正午まで

人工授精受付時間 (平日)

午前八時から午後一時

まで

(土曜・祝日) 午前八時

から午前十時まで

随想



二十一年の足跡

群馬地区
横田純子

上州名物からつ風と何とやらの土地から根釧原野の一角に嫁いで二十年。高校を出てすぐ何も知らずに「結婚とは何ぞや」と図書館で調べての渡道。ご飯も炊いた事もなく、旅行にでも行っていくという気分て北海道へ来ました。今は亡き姑いわく、

「なあに、北海道は広いし、隣なんか見たくとも見えないくらい離れている。デッカイ声でけんかしても何も聞こえないし、牛飼いは楽だから将来はお客さんが来てもヘリコプターで帰ってもらえるようになる。こ

もいわず、牧草畑の周りにはカラ松が植えてあり（確かに植えてありましたが苗でした。私が思っていたの白秋の詩にあるような大きく、見上げるようなカラ松を想像していたのです。春にはタンポポが咲き、夏にはクローバーの花が咲き、牛はその中で草を食べる」ときれいなこ

とばかり聞かされてきました。町までは三十分、歩いての間かと思えばバイクでの話、い

うほど違う話に多少の腹立ちと安易に渡道してしまったことへの後悔の念を抱きながら、次の日からは牛の搾乳です。見た事もない角の生えた牛の大きな目でにらまれて、おっかなびつき

と色々なことを言って、当たつ

ていることもあるけれど、うそ八百を言われてお嫁に来ました。当時の急行で二泊三日、新婚

所はさらになく、北海道に渡ってからは白い雪ばかりの車窓にうんざり、とても寂しい風景でした。白樺の幹の白さを雪がついてい

ていると思ったり、乗物酔いに悩まされ、さんざんな旅行でした。終着駅から二十五キロ山奥。これが私の生涯の生活の場です。

正直いって家に着いたとき、これはとんでもない所に来てしまった、と思ったのはいつわりもない気持ちでした。それに主人も開拓地という言葉はひと

りて二十年。あつという間に過

ぎました。人それぞれの考えがあるでしょうから……。

さて、十年ひと昔とはのどかな時代のこと、すぐに高度成長時代がきて急テンポの十年。それが去った後はオイル・ショック、減る限度数量、出荷抑制などく〜ていやな事ばかり。

今は右も左も輸入のレッテルを張った食物が横行し、人の胃も家畜の胃も輸入物で満腹感を味わわれなければならない厳しい時代。この減速経済の中で、私たち主婦の立場からますます現状を認識し、しっかりと計画を立て、それぞれの家庭の目標に近づくよう努力と協力が必要です。

とはいえ、なか〜思うようにはいかず、いつまでたつても

「わが暮らし楽にならざり、じつと手を見る」の毎日です。上を見てもきりがなし。やはり「幸」は自分の「心」と「大地」にあるのかなあと、この頃思えるようになってきました。

「わが暮らし楽にならざり、じつと手を見る」の毎日です。上を見てもきりがなし。やはり「幸」は自分の「心」と「大地」にあるのかなあと、この頃思えるようになってきました。

「わが暮らし楽にならざり、じつと手を見る」の毎日です。上を見てもきりがなし。やはり「幸」は自分の「心」と「大地」にあるのかなあと、この頃思えるようになってきました。

「わが暮らし楽にならざり、じつと手を見る」の毎日です。上を見てもきりがなし。やはり「幸」は自分の「心」と「大地」にあるのかなあと、この頃思えるようになってきました。

「わが暮らし楽にならざり、じつと手を見る」の毎日です。上を見てもきりがなし。やはり「幸」は自分の「心」と「大地」にあるのかなあと、この頃思えるようになってきました。



最新刊

新鮮な野菜, 自家菜園から食卓へ!

土井勝 野菜のおかず

土井勝 著 ●定価980円

★お申し込みは農協へ

家の光の図書

土井勝先生の基本である。しゅんを味わう野菜のおかずを豊富なカラーで紹介しました。

家計簿の良さを学ぶ

田中 マツノ

58年度地区リーダー研修参加報告



農協婦人部の活発化を目指し活動に必要な知識を習得し、活力ある組織リーダーを育成することにより、農協婦人部組織の強化を図ることを目的とした地区別リーダー研修会は去る八月五日・六日の二日間、阿寒にお

帳と生活設計」と題して、家の光協会吉田寿美先生の「これからの暮らしと家計簿の生かし方」について講演がありました。その中から最近きびしさが増すいっぽうの農家生活の実態を把握していないのでは？ ここ数

いて開催されました。道東各地区から集まった二三〇名の部員（中標津から佐々木さんと私の二名）みんな炎天下汗だくになつて研修して参りました。

第一日午後一時から開会式後、二時間に亘つて「家計簿記

年農家生活は圧迫され、農家をとりまく環境は厳しく、所得は思うように伸びていません。そのため増える家計費や経営費を生み出すのが大変です。この対策として家計簿をつけて数字的に我が家の経済の実態を掴んで

家族で考える外ありません。家計簿をつけたからといって明日から暮らしが良くなるというものではありませんが、こうした計画的な暮らしのメドが立つことは精神的なよりどころとして決してないがしろに出来ることではありません。どの位変化されているか家計費に対しての飲食費のエンゲル系数を見ますと四十年には三十六・三%、五十六年は二十五・七%まで下つています。これは交際費とか住居家具費に向けてきたといわれ、苦しいと言いつつながらお金をかけてきた。年々派手になって行く傾向にあり、もう一度生活を見直す必要があると思われれます。家計簿記帳に浮かぶさまざまな生活問題①食生活：自家生産物利用自給向上運動 ②交際費：全体でお返し廃止運動婦人部として運動を広げて行かめば ③衣類等はシーズンをつらして買うことにより、お金を二倍にして使う等沢山あげられます。女子八十才、男子七十四才と長寿になつている現在、生涯計画と長期生活設計を立て、家族が健

康で毎日明るく楽しい生活が送られて将来も安心して暮らせるようしっかりと生活設計を立てましょう。婦人部活動の中に取り入れ、みんなで家計簿を記帳し計画性のある生活を送りましょう。改めて家計簿記帳の必要性を痛感致しました。つづいて家の光記事活用体験発表があり、家の光から学んだ野菜の貯蔵丘ムロを作つて自給物を有効に活用している。料理に健康生活に活用している。立派な発表がありました。第二日今朝から農協と農協婦人部の役割について道農協協西田事務局長の講演。農協運動は何のため、誰のためにやるか、どんな考えてやるかについて自分のため自分がよくなるためにやっている協同の心―相互扶助の精神。協同とは心と力をよせ合つてお互に助け合う。自分達で決めた事はみんなで参加しよう。そして実施することは協同の心が成立することになる。みんなが経済的に豊かになることが幸せになる最初の条件である。家の光は家庭の中で協同の

心をつちかうために出来た本である。これからの農業経営は世界の経済情勢を見ながら営んで行かなければいけない。農協を軸に家族の健康を管理し豊かな生活を守るための活動、そして農協運動を推進し実施することが農協婦人部組織の重要な役割でもあり、豊かな農村社会を作るよう婦人部活動を展開して行つて下さいというお話でした。最後に、家の光選定歌「ふれ合い音頭」の踊り方の指導を受けましたので、みんな踊つてみましょう。

9月の組合誌

- 五日 理事会
- 六日 共済事業奨励（藤山寛美シヨ）
- 八日・九日 管内監事研修会
- 十日・十一日 全道ホルスタイン共進会
- 十六日 管理購買委員会
- 二十一日 農民綱引大会
- 二十二日 穀粉工場操業式

眠っている小銭は
ありませんか？

十月十七日・十八日
は一日皆貯金の日
です

●ここにちほ！
農協貯金



農協貯金のマスコット
ブンちゃん

十月十七日は一日皆貯金の日です。中標津町農協でも例年のように実施いたしますのでよろしくお願ひください。

◎実施期間

十月十七日・十八日(二日間)

◎集金方法

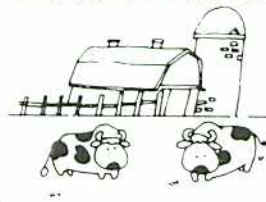
近日中に貯金袋を組合員各戸に送付し、期間中に職員が各戸を訪問して集金します。尚、今年も参加者全員に参加賞と抽選による当選者に粗品を差し上げます。

標津線存続 を願って 住民大会 開かれる!!

九月十六日、国鉄標津線存続期成沿線住民大会が中標津町役場会議室で開催された。根室・釧路地方の国鉄沿線住民代表二百数十名を集めて期成会長の村田雄平町長が挨拶し、奥根室の交通機関である標津線の廃止は、生活・経済に大きな影響を与えるので存続を国などに要望していきたいと力説し、そのあと国会議員・各代表者が挨拶・意見を述べ、決議文を採択して散会した。



生産資材情報



乳製品需給の好転により生乳の計画生産が増産の方向で進められていくことなど、生産面でも明るい材料が出て来ている。しかしながら、全体としては主要農畜物の供給過剰基調は依然として続いており、生産者価格も低迷している等、農業を取り巻く環境は今後も厳しい状態で推移していくものと思われる。

こうした中で本道農業が健全な発展を期していくためには、規模の有利性を生かし、生産の向上に努め、生産コストの低減を図ることが一層重要な課題となっている。

このような情勢の中で、農協の肥料取扱いは、計画・予約購買体制の強化による安定供給の確保と生産コストの低減を図るべく、五十八肥料年度において

も、肥料年間特約協同購入運動を推し進める。農業および肥料工業を巡る情勢が大きく変化している中で、系統肥料事業が組合員農家の要望にこたえて行くためには、自主推進・予約購買体制の確立と、これを背景にした強力な購買政策の展開により供給の安定と価格水準の引下げを図る事が重要な課題となっている。

先月号の農協だよりの「農協を語ろう」記事に農協にふさわしい事業のやり方について述べていますが、主な農業生産資材は事前に組合員より予約注文をとって、農協からホクレン・全農へと大量化し、メーカーと交渉して有利な価格形成を図っている事からして、予約購買には是非協力願いたい。

海外では我国に対する貿易不均衡の是正や市場開放等を求める声が強く、新聞・テレビ等で報じられている。とりわけ農畜産物の輸入枠の拡大についての要求は一段と厳しさを増している。一方、本道農業は昭和五十五、五十六年度の二年統計の異常気象により大打撃を受けたが、昭和五十七年度は好天に恵まれたこと、農業生産資材価格が比較的安定している事、さらに昭和五十八年度においては

海外では我国に対する貿易不均衡の是正や市場開放等を求める声が強く、新聞・テレビ等で報じられている。とりわけ農畜産物の輸入枠の拡大についての要求は一段と厳しさを増している。一方、本道農業は昭和五十五、五十六年度の二年統計の異常気象により大打撃を受けたが、昭和五十七年度は好天に恵まれたこと、農業生産資材価格が比較的安定している事、さらに昭和五十八年度においては

生活講座 22

冬に向けて 自給野菜の貯蔵を

北根室
地区
農業改良
普及所

表1. 6人家族の場合の貯蔵量目安

| 主な野菜 | 貯蔵割合 | 貯蔵量 | おおよその本数 | |
|-------|------|------|---------|---------------|
| 淡色野菜 | 大根 | 30% | 57kg | 中位の大きさを70~80本 |
| | キャベツ | 25% | 47.5kg | " 50個 |
| | 白菜 | 25% | 47.5kg | " 35個 |
| | 長ねぎ | 10% | 19kg | " 150~200本 |
| | ごぼう | 10% | 19kg | " 100本 |
| 緑黄色野菜 | かぼちゃ | 20% | 15kg | " 10個 |
| | にんじん | 75% | 62kg | " 200本 |
| | ピーマン | 5% | 1kg | " 30個 |
| いも類 | 馬鈴しょ | 100% | 110kg | " 100~120個 |

冬期間から春先にかけて北国に住む私達は、どうしても野菜不足になりがちです。前月号で紹介した野菜利用調査を見ても、冬期間は必要量の半分に満たない摂取量でした。今から秋野菜を上手に収穫・貯蔵し、冬にそなえましょう。

一、貯蔵量の目安
晩秋から春先にかけての約半年間は貯蔵野菜にたよる訳ですが、家族数に合わせ、どの位貯

蔵量が必要なのか試算してみましよう。

◆野菜の貯蔵◆
一、貯蔵前の処理
(一)収穫と選別
収穫は、傷をつけないよう丁寧にを行い、病気・害虫の入っているものは取り除く。

(二)予備乾燥を十分行う
収穫直後の野菜は、多くの水と熱を発生し、このまま貯蔵しますと、余分な水と熱のために

腐敗を招きますので、呼吸が鎮静するまで日陰で予備乾燥を行います。また、この期間を利用して、再度、病害や傷ものを取り除きます。

二、野菜に合わせた貯蔵容器や資材の利用
自家用野菜は、量も少ないことからムロなどの一カ所の場所に多くの種類が貯蔵されます。そのため、必ずしも野菜毎の適正な貯蔵条件となりません。容器や資材を工夫して利用することによって、少しでも野菜の適正貯蔵に近づけるようにしましょう。

(一)網袋の利用
芋類や玉ねぎは、休眠時間があき、一定の条件を整えると長期の貯蔵に耐えるものです。また、貯蔵中は葉もの野菜のように表面積が大きくなり、水分の発散も少ないですから、網袋を利用すると良いでしょう。

(二)新聞紙の利用
ネギ・白菜などの葉もの野菜は葉面積が多く、水分の発散も多いですから、新聞紙に包んで水分の流通をコントロールしま

す。しかし、過度の水分は腐敗を招きますので、二週間を目処に新聞紙を取り替えることが必要です。

(三)ダンボール箱の利用
ダンボールは保温性の高いもので、凍害を受け易い白菜大根などに利用すると良い。

(四)ビニール袋の利用
ゴボウや大根の根ものは、土の中で貯蔵すると長持ちし、また少しづつ生育させることによって、ス入りも遅くなります。ビニール袋に土か砂を入れて利用します。

(五)ミニコンテナの利用
コンテナは、積み重ねても空気の流通がはかれますので置き場所の狭いムロでは便利です。

◆おもな野菜の貯蔵法◆
一、キャベツ
収穫は、晴天の続いた後に行い、過熟や病害、特に虫の入ったものを除きます。収穫後、四五日間切り口を上にして陰干しをしてから新聞紙に包んで貯蔵します。

二、白菜
キャベツと同じく晴天の続い

たまま貯蔵し

た後に収穫を行います。過熟のものよりも八分位の結球のものが良く、葉に傷をつけないように収穫します。病害のついたものは、特に軟腐病のものには不適で芯の切り口の変色したのも除きます。

切り口を斜め上にして半日位水切りをして、四〜五日間陰干しをしてから新聞紙に包んで貯蔵します。

新聞紙はキャベツも同様に二週間を目処に交換します。

三、ネギ

緑葉が色あせて過熱になる前の八分仕上り位のを収穫します。根を三センチ位残して切り、鬼皮と呼ばれる最外皮のみを取り取ります。風通しの良い陰干しをし、二本位づつを新聞紙に包むか、肥料の空袋に入れて貯蔵します。

四、ほうれんそう

一本立ちで株立ちの良い、粗剛な感じのしないものを選んで収穫します。根を三センチ位残して切り、一〜二日陰干しをして、コンテナかポリ箱に株を並べて貯蔵します。

五、大根

虫喰い無いものを選んで丁寧に収穫し、土落しのとき傷をつけないように特に注意します。葉を三センチ位残して切り落し肥料の空袋に砂か土を入れて、その中に立てて貯蔵します。

六、人参

少し若い位のを収穫し、葉をつけずに七〜十日間位、十分に陰干しを行ったものを貯蔵します。貯蔵中も湿度が多いと腐敗しますので、網袋かコンテナに入れて貯蔵しますが、少量づつ詰めます。

七、ごぼう

ニンジンと同じく、少し若いものを収穫します。収穫後の乾燥は根先のおれを早くしますから、紙袋に入れて予備貯蔵をするか、大根と同様に肥料の空袋に砂を入れ、その中に立てて貯蔵します。

八、ながいも

凍害に弱いことから、収穫後あるいは購入後に凍害にあわな

いようにしなければなりません。収穫したものは十分乾燥させてから貯蔵することになりますが、収穫後に10℃以上の高温にあわせると調理の時に褐変する速度が早くなりますので、低温での管理が必要です。

九、かぼちゃ

果梗部に白いヒビが五〜七本位のを収穫します。収穫後二十五℃位のビニールハウス内か、日当りの良い所で十日間位干して切口を乾燥させます。貯蔵温度は他のものと違い、10℃前後と高いですから、家の中の温度変化の少ないところで貯蔵します。

十、ピーマン

果梗類の中では貯蔵持ちの良いもので、果梗の太い、少し若いものを収穫します。一〜二日陰干して水分を取り、四〜五ヶづつビニール袋に入れます。それをダンボール箱に積み重ねないように入れ、袋との間やダンボールとの間に新聞紙をもんで囲い入れ、冷暗所に保存します。

表2. おもな野菜の貯蔵条件と貯蔵期間

| 種類 | 品目名 | 収穫時の熱度 | 貯蔵条件 | | 場所 | 11月 | | | 12月 | | | 1月 | | | 2月 | | | 3月 | | | | | |
|-----|--------|--------|---------|-------|-------|-------|---|---|-----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|--|--|--|
| | | | 温度 | 湿度 | | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | | | |
| 葉菜類 | キャベツ | 75~85 | 0 | 85~90 | 貯蔵庫埋土 | 緑葉あり | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | はくさい | 80~85 | 0 | 85~90 | 貯蔵庫 | 緑葉あり | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ほうれんそう | 80 | 0 | 90~95 | 貯蔵庫 | 緑葉あり | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ねぎ | 80~85 | 0 | 75~80 | 貯蔵庫埋土 | 緑葉あり | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 根菜類 | だいこん | 80~85 | 0 | 90~95 | 貯蔵庫埋土 | ス入り | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | にんじん | 80~85 | 0 | 90~95 | 貯蔵庫埋土 | ス入りなし | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ごぼう | 75~80 | 0 | 80~85 | 貯蔵庫埋土 | ス入りなし | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ながいも | 95 | 3~5 | 85~90 | 貯蔵庫埋土 | ス入りなし | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 果菜類 | かぼちゃ | 80~85 | 10~12.8 | 70~75 | 貯蔵庫室内 | ス入りなし | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ピーマン | 75~80 | 10.0 | 85~90 | 貯蔵庫室内 | ス入りなし | | | | | | | | | | | | | | | | | |

★着任の挨拶



雪印乳業中標津工場 徳永 隆一

この度、社内人事異動によりまして、過日雪印乳業中標津工場酪農課に着任致しました。

生まれも育ちも九州で二十余年。南国で生活し、雪印乳業に入社と同時に北海道は浜頓別で乳牛診療業務に携わり、その後四十九年に網走管内東南部に位置する小清水町に駐在として九年数ヶ月間畑作中心における酪農に接して参りました。地理的には山を挟んで表裏ではありますが気象条件は非常に異なり、又、飼養管理体系も異なった草地型・大規模酪農地帯であり、北海道酪農の、いや日本酪農の中心地とも言える中標津町で酪農家の皆様、そして関係機関の方々にも今後お世話になりますのでご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

理事会の経過

開催月日 九月五日

開催場所 農協役員会議室

議案

一、昭和五十八年度自給飼料生産総合対策事業の一部変更について

【変更前】

事業費 二五、六〇〇千円

補助金 二二、八〇〇千円

自己資金 二二、八〇〇千円

【変更後】

事業費 二八、八〇〇千円

補助金 一四、四〇〇千円

自己資金 一四、四〇〇千円

原案どうり決定しました。

二、昭和五十八年度産濃粉の仮渡し金と利率について

①仮渡し金 一袋二十五キログラム当り

二、六〇〇円

②利率 年八・五%

③償還方法 濃粉代金、生融資金振替、その他

原案どうり決定しました。

三、固定資産の処分について

電子ハカリ外 二十二点

原案どうり処分することに決定しました。

協議事項

一、内部機構について

事務局より提出された二つの案の内、第二案をもって

内部機構を検討することに

三、昭和五十八年度畜産近代化

になりました。

二、全道ホルスタイン共進会について

【出席者】

藤井管理購買委員長、横田

生産委員長、千葉代表監事

報告事項

一、昭和五十八年度生乳生産状況について

二、越冬飼料の確保状況について

三、昭和五十八年度畜産近代化

四、草地開発整備事業の農業開発公社が農家有機械借上げによる実施について

五、固定資産監査結果について

六、内部審査員の解、委嘱について

七、馬鈴しょ坪掘りの結果について

八、農連から町に要請の乳牛保留資金の対応について

新婚さん



野口史郎くん 史光代さん 儀橋地区

九月十日、中標津町寿宴にて金子安有様御夫妻の御嫁初により、野口史郎君、光代さんの結婚祝賀会が盛会に開催された。二人は今年の一月、一度目の出会いで再会し結婚を両立させ青春時代を過した。志を立てて実家新生地区の西村

ケ月間の交際が実つてゴールイン。まわりの友人達が願つていた明るいカップルが誕生した。

光代さんは、中学校を卒業と同時に滋賀県彦根で学業と仕事を両立させ青春時代を過した。

志を立てて実家新生地区の西村

ケ月間の交際が実つてゴールイン。まわりの友人達が願つていた明るいカップルが誕生した。

光代さんは、中学校を卒業と同時に滋賀県彦根で学業と仕事を両立させ青春時代を過した。

志を立てて実家新生地区の西村

ケ月間の交際が実つてゴールイン。まわりの友人達が願つていた明るいカップルが誕生した。

光代さんは、中学校を卒業と同時に滋賀県彦根で学業と仕事を両立させ青春時代を過した。

志を立てて実家新生地区の西村

ケ月間の交際が実つてゴールイン。まわりの友人達が願つていた明るいカップルが誕生した。

リース(温水器)の再申込みについて

四、草地開発整備事業の農業開発公社が農家有機械借上げによる実施について

五、固定資産監査結果について

六、内部審査員の解、委嘱について

七、馬鈴しょ坪掘りの結果について

八、農連から町に要請の乳牛保留資金の対応について

家へ戻り、二年間牛飼いを手

伝つ片わら着付けを学ぶなど

明るくユーモアに富んだお嫁

さんです。一方、史郎君は青年会・農協青年部などに参加

し、持ち前の明るさと責任感

で良きリーダーとして活躍。

今後とも期待されるでしょう。

最後に、生活を中心とした

経営方法を実践し、精神的に

余裕の持てる経営基盤を成し

ていきたいと控え目に抱負を

語っていました。明るい家庭

を築いて早く地域社会に解

け込んでいく事でしょう。



一回い大きい実り

農協婦人部研修旅行

八月三十日、川湯温泉で部員四十二名の参加を得て、中標津町農協婦人部研修旅行が行われた。

午前十時過ぎには、研修会場のホテル華乃湯へ到着。休む暇もなく研修日程に入った。

最初に榎田生活改良普及員による「自家生産物を大切に」と題して八戸の自給野菜実態調査結果を基にして自給内容の分析、今後の自給野菜栽培についてなど、農村生活を生かした家庭菜

園作りを学び、引き続き中標津町の柏川保健婦さんに「女性の更年期障害を乗り越えて」と題して、女性だけの更年期障害

を乗り越えるため、又、女性的心がけなければならぬ病気の予防などについて貴重な学習をした。

午後からは、昨年の環境美化コンクルールのスライドを見て、環境作りについても学び、研修日程を終えた。

航空写真のご案内

【生活店舗課】

サクラカラーとAコープチェーンが企画をし、航空写真をセールします。

九月上旬にヘリコプターで、組合員の施設と圃場の一部を入れて撮影が終了しました。天候にも恵まれ、航空写真は美しく出来上りました。

航空写真は、メタリックの額に入れて装飾にもなりますし、そのほかにも利用方法がさまざま



す。十月と十一月を購入申込み期間とし、見本を用意しますので、ぜひご覧になって下さい。商品を紹介いたします。

- | | |
|---------------------------------|---------|
| ①写真=アルミ額サイズ 53.0cm×64.0cm×1.8cm | 35,000円 |
| ②タイトル含む(木製パネル) 60.1cm×90.1cm | 31,000円 |
| ③アルミ額キャビネ 17.3cm×22.2cm×1.8cm | 1,350円 |
| ④アルミ額4ツ切 33.5cm×38.6cm×1.8cm | 2,790円 |
| ⑤キャビネ台紙付 | 900円 |
| ⑥カラーオリジナル名刺 100枚1組 | 7,000円 |
| ⑦ポストカード 1枚 | 80円 |
| ⑧フォトロック 4ツ切 | 8,340円 |
| ⑨ " " 半切 | 15,700円 |
- ★お申込みは農協ストアー 電話2-2229 番 (職員がとりまとめ訪問もします)

秋の味覚を満喫!!

第4回
じゃがいも
祭



九月十一日、中標津町農協青年部主催の第四回じゃがいも祭が東武佐青年部圃場で開催された。

時々晴れ間が出る天候の中、約千人の町民が詰めかけ、区画割りをした圃場内で青年部員の指導を受けながら、「伯爵いも」をクワで掘ったり、手で掘ったり、子供たちの歓声が圃場一杯に広がった。



掘った後はなかしべつピーフで褒一杯

また、青年部・農協ストアーの準備した牛肉・トウモロコシは不足となり、お客さんからの苦情も相次ぐほどの売れ行きとなり、今年初めての企画も大当たり。部員の表情も明るく、苦労して準備した事も忘れる程の盛況ぶりでした。

検査成績

前年・前月との比較

| 月 | ランク | 0 | 1 | 2 | 3以上 |
|----|-----|-----|-----|----|-----|
| 8月 | 57年 | 600 | 266 | 17 | 2 |
| | 58年 | 689 | 176 | 20 | 0 |
| 9月 | 57年 | 559 | 294 | 32 | 0 |
| | 58年 | 661 | 192 | 32 | 0 |

| 氏名 | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 氏名 | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 氏名 | 上旬 | 中旬 | 下旬 | |
|-------|----|----|----|-------|----|----|----|--------|----|----|----|--|
| 西山一義 | 0 | 0 | 2 | 真野米光 | 0 | 0 | 0 | 武田淳志 | 0 | 0 | 0 | |
| 佐々木一邦 | 0 | 0 | 0 | 寺島享 | 0 | 0 | 0 | 後木意子 | 0 | 0 | 0 | |
| 赤波江一彦 | 2 | 1 | 1 | 佐藤憲治 | 2 | 0 | 0 | 久保栄興 | 0 | 0 | 0 | |
| 日下芳昭 | 0 | 0 | 0 | 佐藤忠和 | 1 | 0 | 0 | 新井貞博 | 0 | 0 | 0 | |
| 加茂正政 | 2 | 0 | 0 | 佐藤雄治 | 0 | 0 | 0 | 片野博 | 0 | 0 | 1 | |
| 佐々木友盛 | 1 | 0 | 0 | 塩田専治 | 0 | 0 | 1 | 第二保落地区 | | | | |
| 三友貞作 | 1 | 0 | 0 | 五十嵐徳治 | 0 | 0 | 0 | 西村徳守 | 0 | 0 | 0 | |
| 高島貞信 | 0 | 0 | 0 | 田中輝繁 | 0 | 0 | 0 | 西垣洋 | 0 | 0 | 0 | |
| 福島信一 | 0 | 2 | 0 | 山本秀夫 | 1 | 0 | 2 | 保科清 | 0 | 0 | 0 | |
| 古田起雄 | 1 | 0 | 1 | 安達和永 | 0 | 0 | 0 | 松岡喜代之助 | 0 | 0 | 1 | |
| 本中多村 | 1 | 1 | 1 | 安志賀安正 | 0 | 0 | 0 | 田代昭 | 2 | 2 | 0 | |
| 真野敏 | 0 | 0 | 0 | 志賀正 | 0 | 0 | 0 | 井ノ口定則 | 0 | 1 | 0 | |
| 多田俊夫 | 2 | 1 | 2 | 篠永栄 | 0 | 0 | 0 | 安江八五郎 | 0 | 0 | 0 | |
| 小岩正一 | 1 | 0 | 2 | 保落地区 | | | | 釧持広昭 | 0 | 0 | 0 | |
| 伏見哲一 | 1 | 0 | 1 | 原栄一 | 1 | 0 | 0 | 斉藤別 | 0 | 0 | 0 | |
| 中川一平 | 0 | 1 | 0 | 大木敏夫 | 0 | 0 | 0 | 山口宏幸 | 1 | 1 | 0 | |
| 武佐地区 | | | | 小橋金司 | 0 | 0 | 0 | 峰秀一 | 1 | 2 | 1 | |
| 丹羽孝一 | 1 | 2 | 1 | 岩井寿昇 | 0 | 0 | 0 | 冲松美 | 0 | 0 | 0 | |
| 丹羽賢一 | 0 | 0 | 1 | 眼部一好 | 0 | 0 | 1 | 片岡宅次 | 1 | 0 | 0 | |
| 中司哲雄 | 0 | 0 | 0 | 遠藤幸一 | 0 | 0 | 0 | 弾正原春 | 0 | 0 | 0 | |
| 上原徳保 | 0 | 1 | 1 | 遠藤幸吉 | 0 | 0 | 1 | 国光直昭 | 1 | 0 | 0 | |
| 工藤正清 | 0 | 0 | 1 | 高橋文夫 | 0 | 0 | 0 | 遠藤直行 | 0 | 0 | 0 | |
| 舟橋清高 | 0 | 1 | 1 | 高松晴美 | 1 | 0 | 0 | 佐伯次寛 | 0 | 0 | 0 | |
| 酒井清志 | 0 | 0 | 1 | 小山村芳 | 0 | 0 | 1 | 来栖清身 | 0 | 1 | 1 | |
| 目黒雅隆 | 1 | 1 | 1 | 本村春弘 | 0 | 0 | 0 | 川村繁七 | 0 | 0 | 0 | |
| 工藤重美 | 0 | 0 | 0 | 管原弘志 | 0 | 0 | 0 | 萩原蝶 | 0 | 1 | 0 | |
| 児玉光彦 | 0 | 0 | 0 | 上村重光 | 0 | 1 | 1 | 星野昇司 | 1 | 0 | 0 | |
| 白井田口 | 0 | 0 | 0 | 上村村力 | 0 | 0 | 0 | 滝ヶ平義明 | 1 | 1 | 1 | |
| 川上茂 | 2 | 1 | 0 | 松本正通 | 0 | 0 | 1 | 内山勲 | 0 | 0 | 0 | |
| 長谷川寿 | 0 | 0 | 0 | 藤原賢司 | 0 | 0 | 0 | 八木明治郎 | 0 | 0 | 1 | |
| 花尻武雄 | 1 | 0 | 1 | 遠藤忠義 | 0 | 1 | 1 | 中浦健雄 | 1 | 1 | 1 | |
| 中茶由治 | 2 | 1 | 1 | 阿部稔 | 1 | 0 | 1 | 前原秀隆 | 0 | 0 | 1 | |
| 奥村保章 | 0 | 1 | 0 | 上ヶ島国民 | 1 | 1 | 0 | 町田芳清 | 0 | 0 | 0 | |
| 萱岡信昌 | 0 | 0 | 0 | 藤崎田誠 | 0 | 0 | 0 | 房川喜正 | 0 | 0 | 0 | |
| 高塚秀夫 | 0 | 0 | 1 | 藤田誠一 | 0 | 0 | 1 | 宮脇保夫 | 1 | 0 | 0 | |
| 中藤原勝 | 1 | 0 | 1 | 藤田持幸 | 0 | 0 | 0 | 富沢茂夫 | 0 | 0 | 0 | |
| 林文雄 | 0 | 2 | 0 | 遠藤与畏 | 0 | 0 | 0 | 谷村三郎 | 0 | 0 | 0 | |
| 佐藤敏一 | 0 | 0 | 0 | 宮田実孝 | 0 | 0 | 1 | 武田弘一 | 1 | 0 | 0 | |
| 佐藤賢一 | 0 | 0 | 0 | 鷺見部愈 | 1 | 0 | 1 | 藤北匡視 | 0 | 0 | 1 | |
| 清原一稔 | 0 | 0 | 1 | 真渡利秋 | 0 | 0 | 1 | 杉本義一 | 0 | 1 | 1 | |
| 湯山幸男 | 0 | 0 | 0 | 渡辺良司 | 0 | 0 | 0 | 田島康 | 1 | 0 | 1 | |
| 湯山幸四郎 | 0 | 0 | 0 | 田代武雄 | 0 | 0 | 0 | 佐藤幸一 | 0 | 0 | 0 | |
| 門馬文雄 | 0 | 0 | 0 | 相沢直行 | 1 | 0 | 1 | 松飯野国 | 0 | 0 | 1 | |
| 中塚文雄 | 0 | 0 | 0 | 太古瀬谷一 | 0 | 0 | 0 | 横田日吉 | 2 | 0 | 0 | |
| 石井武 | 0 | 1 | 1 | 小秋山盛政 | 0 | 0 | 0 | 竹下治郎 | 0 | 0 | 0 | |
| 土井信一 | 0 | 0 | 1 | 秋藤勉 | 0 | 0 | 0 | 柳田喜三 | 2 | 0 | 0 | |
| 土井正雄 | 1 | 0 | 1 | 齐藤清寿 | 0 | 0 | 0 | 青木ふさ子 | 0 | 0 | 0 | |
| 小沼佐太 | 0 | 0 | 0 | 広瀬清勇 | 1 | 0 | 0 | 青木又左 | 0 | 0 | 0 | |
| 熊谷正信 | 0 | 0 | 0 | 沢原良夫 | 0 | 0 | 0 | 関田好一 | 0 | 0 | 0 | |
| 山本雪 | 1 | 0 | 0 | 笠原 | 0 | 1 | 0 | 横 | 0 | 0 | 0 | |

質のよいミルクをつくるために これだけは守りましょう。

6つのルール

- 手と乳房を清潔にすること
- 搾乳装置を正しく選び正しく使うこと
- ミルクの適切な冷却と貯蔵
- 搾乳が終わるたびに洗浄
- ライナーとミルクチューブの定期交換
- ミルクシステムの定期点検

※検査ランク2の場合は当日出荷乳量に1kg当り5円、3以上の場合には100円のペナルティが課せられます。

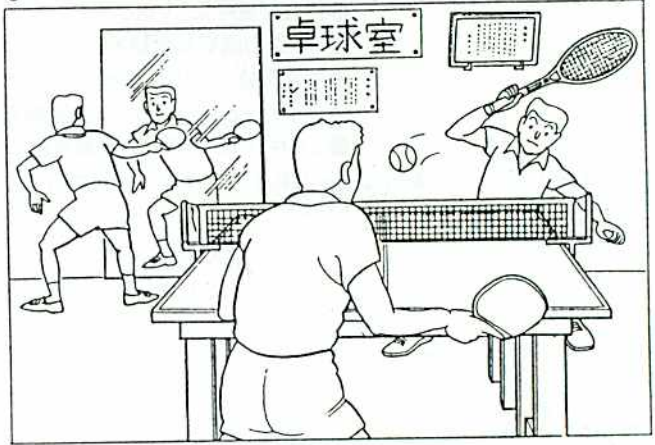
9月乳質

| 氏 名 | 上旬 | 中旬 | 下旬 |
|---------|----|----|----|
| 鈴木修 | 0 | 0 | 0 |
| 高橋一男 | 0 | 1 | 1 |
| 高平幸夫 | 0 | 0 | 0 |
| 中本要 | 0 | 0 | 0 |
| 半沢利平 | 2 | 0 | 0 |
| 国見一男 | 0 | 0 | 1 |
| 国見実 | 1 | 1 | 0 |
| 斉藤哲栄 | 1 | 0 | 0 |
| 伊藤秀七子 | 1 | 0 | 0 |
| 千原清一 | 1 | 1 | 1 |
| 村井直行 | 1 | 0 | 1 |
| 山崎隆 | 1 | 0 | 0 |
| 後藤信夫 | 0 | 1 | 2 |
| 斉藤清志 | 2 | 2 | 2 |
| 山田清 | 0 | 0 | 0 |
| 山田昭男 | 1 | 0 | 1 |
| 房川喜延 | 0 | 0 | 0 |
| 井上亮夫 | 0 | 0 | 0 |
| 笠井剛 | 0 | 0 | 0 |
| 赤堀男 | 0 | 0 | 0 |
| 鈴木敏夫 | 1 | 1 | 0 |
| 開陽牧場 | 0 | 0 | 0 |
| 依 橋 地 区 | | | |
| 名越成夫 | 1 | 0 | 1 |
| 乾雅晴 | 0 | 0 | 0 |
| 乾洋 | 0 | 0 | 0 |
| 伊藤武雄 | 0 | 0 | 0 |
| 大富二治 | 0 | 0 | 0 |
| 山下孝 | 0 | 0 | 0 |
| 北川栄二 | 0 | 0 | 0 |
| 水本正二 | 0 | 0 | 0 |
| 水本みどり | 0 | 0 | 0 |
| 山本正八 | 0 | 0 | 0 |
| 榎田英雄 | 0 | 0 | 0 |
| 穴吹貞明 | 0 | 0 | 0 |
| 佐藤きえ子 | 0 | 0 | 0 |
| 佐々木昭雄 | 0 | 0 | 0 |
| 野口功 | 0 | 0 | 0 |
| 太田次郎 | 0 | 1 | 1 |
| 岡安有雄 | 0 | 1 | 1 |
| 金子国雄 | 2 | 1 | 0 |
| 高野忠雄 | 0 | 0 | 0 |
| 中林隆弘 | 0 | 1 | 0 |
| 工藤清 | 1 | 0 | 1 |
| 赤波江俊夫 | 0 | 0 | 0 |
| 桜井義雄 | 1 | 0 | 1 |
| 西山健郎 | 0 | 0 | 1 |
| 大西一郎 | 1 | 1 | 1 |
| 大西明憲 | 0 | 0 | 0 |
| 福島昭子 | 0 | 0 | 0 |
| 下川原秀子 | 0 | 0 | 0 |
| 三輪貞夫 | 1 | 1 | 0 |

| 氏 名 | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 氏 名 | 上旬 | 中旬 | 下旬 |
|-----------|----|----|----|---------|----|----|----|
| 当 幌 地 区 | | | | | | | |
| 飯島光五郎 | 0 | 0 | 0 | 長岡貞義 | 0 | 0 | 0 |
| 飯島精市 | 0 | 0 | 0 | 石崎多門 | 0 | 0 | 0 |
| 奥田佳雄 | 0 | 1 | 1 | 林仁一郎 | 0 | 0 | 1 |
| 奥田健雄 | 0 | 0 | 0 | 高藤祐蔵 | 0 | 1 | 0 |
| 中山安寿 | 1 | 0 | 0 | 速田弘 | 1 | 1 | 1 |
| 阿部俊勝 | 1 | 0 | 0 | 永谷雄幸 | 0 | 1 | 0 |
| 鈴木祥幹 | 0 | 0 | 1 | 長縄弘勝 | 0 | 0 | 0 |
| 西木丈夫 | 2 | 1 | 2 | 麻郷地忠勝 | 0 | 1 | 1 |
| 小原治 | 1 | 0 | 0 | 小花晴信 | 0 | 0 | 1 |
| 吉田繁行 | 1 | 0 | 0 | 古沢翠 | 0 | 0 | 0 |
| 竹村満夫 | 1 | 1 | 1 | 花川稔 | 0 | 0 | 0 |
| 高橋常次 | 0 | 0 | 0 | 今井輝男 | 0 | 0 | 0 |
| 筒井富男 | 0 | 1 | 0 | 岡部実 | 0 | 0 | 0 |
| 筒井良秋 | 0 | 0 | 0 | 渡辺善行 | 0 | 0 | 0 |
| 室井吉太 | 0 | 0 | 0 | 松隈健 | 0 | 0 | 0 |
| 安田一男 | 0 | 0 | 0 | 古瀬豊 | 0 | 0 | 0 |
| 山田一男 | 1 | 1 | 0 | 藤本久雄 | 2 | 0 | 0 |
| 松田吉正 | 1 | 0 | 0 | 小川清 | 1 | 0 | 0 |
| 舟田正義 | 0 | 0 | 0 | 佐藤道嘉 | 0 | 1 | 0 |
| 菊地要良 | 0 | 0 | 0 | 佐藤美 | 1 | 0 | 0 |
| 遠田要三 | 1 | 0 | 0 | 佐藤永 | 0 | 0 | 0 |
| 西山隆一 | 1 | 2 | 1 | 佐藤永 | 0 | 0 | 0 |
| 長正路清 | 0 | 0 | 0 | 佐藤東 | 0 | 0 | 0 |
| 大野富夫 | 2 | 1 | 1 | 望月幸男 | 1 | 0 | 0 |
| 吉成ハナ子 | 0 | 2 | 0 | 白田博 | 1 | 0 | 0 |
| 福村守 | 1 | 0 | 0 | 武田勇夫 | 1 | 1 | 0 |
| 遠藤弘成 | 0 | 1 | 0 | 高橋敏夫 | 1 | 1 | 0 |
| 唐崎幸司 | 0 | 0 | 0 | 熊倉彦吉 | 0 | 0 | 0 |
| 中 標 津 地 区 | | | | | | | |
| 緩坂欣一 | 1 | 0 | 1 | 小林茂夫 | 0 | 1 | 0 |
| 緩坂恭民 | 1 | 0 | 0 | 阿部正六 | 1 | 0 | 0 |
| 川崎晴久 | 0 | 0 | 0 | 佐藤三男 | 0 | 0 | 0 |
| 滝場慎二 | 0 | 1 | 0 | 開 陽 地 区 | | | |
| 久保慶一郎 | 0 | 0 | 0 | 上井昭男 | 1 | 0 | 0 |
| 久我良夫 | 0 | 0 | 1 | 向館金吾 | 0 | 0 | 0 |
| 正城純一 | 0 | 0 | 0 | 山田輝男 | 0 | 0 | 0 |
| 荒井昭一 | 0 | 0 | 0 | 浅野トミ子 | 1 | 0 | 0 |
| 桜井幸一 | 0 | 0 | 0 | 吾妻紀己夫 | 0 | 0 | 0 |
| 佐々木繁雄 | 0 | 0 | 0 | 鈴木高夫 | 1 | 2 | 2 |
| 佐藤信義 | 0 | 0 | 0 | 桜井寿勝 | 0 | 0 | 0 |
| 三森章司 | 0 | 0 | 0 | 高橋義 | 0 | 0 | 0 |
| 下山幸一 | 0 | 0 | 0 | 中本榮二 | 0 | 0 | 0 |
| | | | | 丸田良夫 | 0 | 0 | 0 |

賞品の持って行っていない方は事務局へ申し出て下さい。

間違いさがし



この絵の中には、いくつ間違
いがあるでしょうか。間違いを
見つけて、その数をハガキに書
いて送って下さい。

【応募規定】

- ①官製ハガキに答えを書いて送
って下さい。
- ②あなたの氏名・年令・住所を
書いて下さい。

③対象者〓小・中学生

④宛先〓中標津町東七条南二丁目

中標津町農協組織広報係

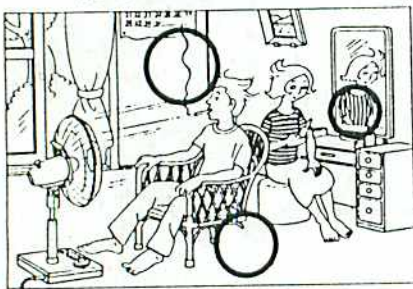
⑤締切り〓十月二十日まで

*応募下さった方には全員参加
賞を差上げます。なお、正
解者には当り賞を贈呈いたし
ますので多数応募下さい。

【八月号の当選者】

八月号の正解は「三つ」(下の
図の○印)でした。応募者数七
名で全員正解でした。全員に当
り賞を贈呈いたしますので広報

《8月号の間違い箇所》



- 係までお尋ね下さい。
- 正解者は次の通りです。
- 依橋 乾 純くん 九才
 - 共成 中林亜紀子ちゃん 九才
 - 当幌 阿部 忍ちゃん 十才
 - 阿部留美ちゃん 十一才
 - 阿部かおりちゃん 七才
 - 森島美由紀ちゃん 十才
 - 依橋 乾 亜矢ちゃん 八才

大募集

組合員・ご家族の中に 作品はありませんか？

農協だよりでは、あなたの作
品を求めています。

農作業の出来事、生活の喜び

係までお尋ね下さい。

正解者は次の通りです。

依橋 乾 純くん 九才

共成 中林亜紀子ちゃん 九才

当幌 阿部 忍ちゃん 十才

阿部留美ちゃん 十一才

阿部かおりちゃん 七才

森島美由紀ちゃん 十才

依橋 乾 亜矢ちゃん 八才

など、又、部落の出来事などを
次の内容で作品を募集していま
す。

- ◆ 詩
- ◆ 短歌
- ◆ 随想
- ◆ 短編小説
- ◆ 写真

表紙写真

今回の表紙写真は、西共栄の新井玲子さ
ん二十九才です。

玲子さんは嫁いで七年、一人の子供に患
まれ、今は手も離れて、好きな牛の世話も
できるようになり、特に乳牛共進会への出
品が楽しみと言っています。冬期間になると地域の
若妻との交
流も楽しみ
の一つとい
う明るいお
嫁さんです。



作品の対象者は小学生以上から
大人までを募集いたします。

以上の内容で二ページを構成
したいと思っておりますので、本人は
もちろんの事、知人・友人の中
で作品を作っている人がいまし
たら事務局までお知らせ下さる
は幸いです。

